

刊夕 日六月六

常警毎日新聞

定価 一部全紙 五銭五分 五折紙 五銭五分
 廣告料 五銭 十二行 一日 五銭 五折紙
 日曜祭日の翌日 休刊
 発行所 常警毎日新聞社
 東京市本町三丁目三番五号
 電話 六三〇〇番
 印刷所 常警毎日印刷株式会社

映畫 雜誌 記

「街の灯」その他 3

英垣 洋二

平地方のファンに拍手を以て迎へらるゝ映畫は藝術的に秀れてゐるものよりも矢張り大衆興行價値満点な映畫である。藝術的映畫を喜ぶもの百人に二人乃至三人であるといふの情なさ！ 實際、俗受けを狙つた無價値な内容を觀せられながら、手を叩いて喜ぶもの涙を流して悲しもの多いのが腹立たしさを感ずる。試みに平地方に於いて興行的にヒットした映畫を擧げれば(一月以降のもの)「晴曇」處女よさようなら「十九の春」「新らしき天」「嫁入り前」「歡喜の一夜」「燃える富士」「天一坊と伊賀亮」「天龍下れば」「與太者シリーズ」「沈丁花」「マルガ」「金色夜叉」「彌次喜多」「三日月笹穂切り」「蒼眸黒眸」「心の太陽」その他記憶に残らぬものが多數ある筈だ。

今度は藝術上から佳作及び之れに準ずるものとして「伊豆の踊子」「非常線の女」「愛憐」「白鷺往來」「天一坊」と伊賀亮「二つ燈籠」鷺と鷹「丹下左膳」「鼠小僧次郎吉三篇」「渡鳥木會土産」真にレウ々たるもので「丹下左膳」の如く興行的にも成功したものがあつた。「白鷺往來」の如く一顧だにせられなかつたものもある。「白鷺往來」「渡鳥木會土産」の抒情詩的に醸成された情緒「愛憐」の心理描寫「非常戦の女」のモダニズム「鼠小僧」の繪畫美、何れも捨て難き味を持つ在來の日本映畫に見受られた弊を改め、躍進の意氣を示した作品ではあつたが多くのファンには「ツマラない」の感を抱かせたことは遺憾の極みであつた。地方ファンに眞の佳作映畫が未だ難解であることとの主因は地方の興行者が「興行價値第一」を目標として觀客に容易に受ける、事のみを考へて大衆的な俗悪な映畫(例へば「東京音頭」「島の娘」高木監督野村芳亭作の聯の映畫が代表する)を撰擇して優秀作品を回避する姑息な商法的政策の犠牲に供せられたファンが觀賞するに足る。水準以上

の映畫に接する機会が少いために依然として「活動寫眞」のファン級に逍遙つて居る結果であるともみるが至當ではなからうか？

「出來心」「夜毎の夢」「君と別れて」の如き邦畫だけでもよい、傑作として多くの批評家から讚譽を浴びた優秀作品をファンへの感謝の志として上映してゐる勇氣がないか、鈴木寅次郎さん如何です？ 高い金を出して空中戦や猛獸映畫の外國作品を上映するよりも價値がありますよ。 【完】

美味！ 芳醇！ 宗正らひた

山崎合名會社 電話一〇番

電話新設御披露

西洋料理の御注文は是非702番へ

新鮮な材料…… 單價は特に勉強致します 平三丁目銀座通り

出前迅速 **バツカス** 電話七〇二番

御節句の御引物には

共の漆器を是非に!!!

漆器専門の共

在庫品の豊富と 品質の正確！ 値段の破格 懸命の奉仕をモットーとして 飽迄御期待に添ふやう勉強致します 各國産専門卸部

共 漆器店 平町三丁目北裏通り

外科全般

特ニ内臓外科及び内、外、兩域疾患 醫學博士 渡部 義夫 小兒科、内科 渡部 さい子 平町役場前【電話二七七番】

渡部外科

入院應需 診療午前八時ヨリ午後九時マデ

感じの良！ 客に親切な……

阿部薬舗

藥種賣藥、工業藥品 衛生材料、各種染料 化粧品、其他 平・田町(松月堂向)

おなじみの魚清

魚清 魚清 魚清

賣始めました。

どうぞ御用命を……

かばやき 五十錢
うな重 五十錢
うな井 三十五錢
うな巻玉子 二十五錢(二人前)

多量御注文の際は御相談に應じます

魚清食堂部

平二番茶屋裏通り 電話六八五番

アイスクリーム(十錢)始めました 出前持至急入用 希望者ハ来店アレ

新車御披露

三四年型デラックスセダンが 入荷致しました 貸切の御用命の節は 電話六八五番へ…… 是非御試乗の程を願ひます

三井タクシー

電話六八五番

豫算の剰餘を見て

舗装の區域を延長

本格的工事は八月初旬

樹てゝゐる

優勝楯を

教室に飾る

待たるゝ明日の発表

平土木監督所では着工迫る平町国道舗装工事を控へ目下工事に支障を來す地下埋設物改設を行ふと、もに設計その他ローラ機具の購入等を急いでゐるが舗装工事は一坪約八圓位で本格的工事の着工は八月初旬になるらしい、尙ほ施工區域は一丁目より三丁目迄の豫定であつたが三丁目迄完成の後豫算の剰餘を見た場合は四丁目以後を施工する計畫を

警女では本日放課後一、二年の籠球並に排球試合を行つた結果全學年の去月中旬に於ける各種競技の綜合点数を明日発表し最高点の學年にはその教室に次回迄優勝楯が飾られる筈

軍需工業の

勃興を反映する

少年職業紹介の成績

平町職業紹介所では昭和八年六月から去月末に至る一ケ年間に於いて同所が取扱つた十八才未満の少年職業紹介成績調査によると求人數三百三十五、求職數九十七、就職數七十四を示し求職數は前年度に比較し三割強の増加であり、尙職業別の成績は左の如く大多數は軍需工業の勃興の影響を受けてゐることは注目し値ひする

土木建築	七六五
商業	七〇五
通信運輸	九四四
戸内使用	二〇〇
水産	一〇〇
雑業	二九二〇

因に同所では紹介上の參考資料として少年就職後の勤務成績調査のため近く各雇傭主に對して照會を求めると

胡瓜病菌

防止薬剤研究

神谷村農事試験分場では最近數年間に郡下全般に亘る

求人求職就職
工鑛業 一元七五

て胡瓜栽培の最も強敵である露菌病が猛烈を極め胡瓜の收穫が激減を來すので過般より之れが防止薬剤につき研究を續けた結果四斗式石灰、半量松脂展着材加工

大臣賞を目指し

小麥出陳者嚴選決定

石城郡農會では昨年の縣下小麥増收競争會に比較的出陳者の成績が香しくなかつたので今年には是非大臣賞を獲得せねば止まぬ意氣込みで過般來出品者選抜中であつたが此程平町高島亥之吉氏を始め左記二十三名を決定した

- (平) 高島亥之吉(錦) 永井傳内 金成源治 荒井一
- 二 星平助(勿來) 猪狩新

磐陽野球大會は本シーズン休止

毎年春秋二期に開催地方野球ファンを熱狂させた磐陽野球大會は今年も亦シーズン耐なる昨今開催の日を待望視されてゐたが今春は都合により中止し秋季シーズンのみに開催することに變更したので野球ファンをし

て尠からず失望させてゐる

高麗橋架替
土木委員協議
平町では明七日土木委員會を開き高麗橋架替えに就き協議すると

小學法規講習 既報
教育部會第三、第四兩區の教務主任會は本日午前九時から平第一小學校講堂に於いて開催法規の研究講習會を開いたが講師は前平第一校長會我直治氏である

警中野球敗退

警中野球部では去る三日水戸市に遠征し午前十一時より水商球場で水商チームと對戦したが八對七で惜敗午後三時から同球場で茨城工業と試合し七對一で敗退した

剣道選手参加

平商兩剣道部では来る十六日午前十時より相馬中學校講堂に開かれる濱三郡中等學校剣道大會に各七名づつの選手が出場すると

第四區協議會

本郡第四區の草野、神谷、高久、豊間、夏井各小學校聯合教育事務協議會は来る九日午前十時より草野小學校に開催、役員改選研究発表等を行ふが當日は東京兒童村小學校訓導野村芳兵衛氏の講演がある

平町人事

平町 出生
△舊城跡三六九 當時湯本町臺ノ山六寒風澤庄治郎氏長男昭さん
△茨城縣多賀郡櫛形村大字友部延岡潤臣氏(五二)紺屋町二七 加治ノブさん(三四)
△二丁目一五 白土義平氏(二七)田村郡三春町北町四山田正子さん(二一)

内科一般

醫學博士 **難波睦**
平町大町新川端 電話五〇二



ゼアラの自轉車 代理店
宮田自轉車

平局御用 **エビスヤ自轉車店**
平南町 電話六六四番

宮田自轉車九半度郵便局納め
五千二百輛

小店員入用 貳名(十四、五才)

花柳外科 柳病科 科科
門專 院醫科外村木
平町六丁目 際橋
りあ便の院入放自
九〇三話電

看護婦急派
の求めに應
じます
平町南町
平看護婦會
電話三〇七

花柳病科 小兒科 内科
藤沼醫院
平町 紺屋町 電話五〇七番

笑ひを撒く

漫畫家一行が

十一日に來平

平町時事新報專賣部城通信社にては時事新報愛讀者の爲めに同社漫畫部主任の長崎拔天氏を始め同部に健筆を揮ふ小川武、芳垣書天、松下江知夫諸氏一行を招き十二日午後一時からマルトモホールに漫畫講演會同日午後六時から世界館に漫畫映寫會を催し希望者には似顔繪の揮毫に應ずる由で同行が平町に撤き散らす

御眞影

奉遷式

平第一、第二兩小學校及び商業學校では豫てより奉安庫に御眞影を安置する御禮を製作中であつたが此程完成したので近くそれ／＼御眞影の奉遷式を行ふと

約十日間

植付が遅る

天候に災さる

今度は郡下一般に亘り気温比較的寒冷な不順の天候に厄されて稲苗の發育が遅れる田植時期の遅延による稲作の減收を憂慮されてゐるがこの影響に就き神谷農事試験分場は語る田植が遅れた場合はなるべく苗を大きく育て通常よりも多く植付すれば完全に發育を遂げて早く植同様の收穫を見ることが出来る今年の植付は約十日間位遅れて二十三、四日頃から開始される模様です、今迄の天候では大した影響はないと思はれますが七月下

遭難中尉

平町へ謝状

江名沖合に遭難した海軍特務中尉三浦兵三氏は既記の如く上田病院を退院し目下横須賀海軍病院に入院中であるが本日篠山第一校長宛に在平中の少年赤十字團員の心盡しを感謝しお蔭で現在腰が痛むに痛む以外益々健康を回復して居ると

の禮状を寄せ来た

捕賊賞與

刑事協會から

平長橋町一小野義一(三)同七丁目九伴喜三治(五)の兩氏は去る四月四日板の間稼ぎ犯人横山正吉(八)を追跡取押へた功により昨日縣刑事協會より金一封を添へて表彰された

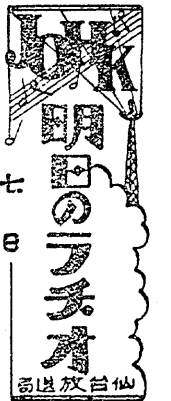
勿來青年團員が

關趾史劇を放送

HKと交渉纏る

勿來町青年團では郷土史紹介の爲め豫てより岡本綺堂氏原作の舞臺史劇「勿來の關」を團員が脚色並に配役を勤め舞臺稽古中であつたが此事を知つた仙臺放送局では過般局員が出張してテストを行つた處いづれも素人ばなれの堂々たる演出に放送交渉纏り来る八日午後八時四十五分より仙臺放送局より放送される事になつたが配役は左記の如くである(發聲順)

- 勿來町青年團では郷土史紹介の爲め豫てより岡本綺堂氏原作の舞臺史劇「勿來の關」を團員が脚色並に配役を勤め舞臺稽古中であつたが此事を知つた仙臺放送局では過般局員が出張してテストを行つた處いづれも素人ばなれの堂々たる演出に放送交渉纏り来る八日午後八時四十五分より仙臺放送局より放送される事になつたが配役は左記の如くである(發聲順)
- 村の若者甚太井口 守
- 關守の孫娘 お花 伊藤カホル
- 丹後小次郎 坂本淺次郎
- 關守の翁 根本 一男
- 南部太郎 山田 義通
- 津輕次郎 安島 幸
- 安部宗任 金成 正二
- 八幡太郎義家 井口 守
- 其他從者大勢



今晩も明日も南東の風曇模様

今晩の部
後六、〇〇 子供の時間
座談會「慶氣樓を語る」富山縣津尋常高等小學校児童
後六、二五 言葉の講座
九東條操
後七、三〇 民話座談會

東北六縣人
後八、三五 長唄 菅浦浴衣
後八、四〇 田樂紀伊國熊野那智神社 田樂部員
後八、五五 小唄 藤村孝外
後九、〇五 清元 今様須磨寫繪清元梅代太夫
後九、三〇 時報 ニュー

ス氣象通報 番組
明日の部
前四、四〇 小島鳴撃賞況(第四日)信州戸隠山より中繼
前六、三〇 基礎獨語講座(二十六)橋本忠夫
前七、二〇 聖典講義「聖德太子」(十七)條憲法四曉鳥敏
前九、一〇 料理献立 苺のジュアリーサラダリ宇多しげの
前一〇、三〇 家庭婦人講座「誰にでも出来る應用

藝術「須藤邦郎
後〇、〇五 漫談新家庭音頭 春兩家雷藏
後二、〇〇 家庭大學講座「現代文の鑑賞」(七)小山龍之助
後六、〇〇 子供の時間 童話劇「青い鳥胡蝶」子供サユクル
後六、二五 公民常識講座「農村の更生と産業組合」猪股博
後七、三〇 義太夫「平假名盛衰記」竹本津太夫
後八、三〇 東西寄席めぐり大阪より中繼

胡摩澤小火

茶製造場から

人は嘗ては日露の役に出征し勳八等功七級の武功をたて同戦史忠勇美談にもその武功が掲載された勇士である
今曉零時半頃胡摩澤二一土木監督所常備雇木村岩吉(三)方から發火直ち自動車ポンプ二臺出動、消火に盡力した結果同家半焼して午前一時鎮火した原因は綠茶を製造する爲に使用した火の不始末から損害百五十圓に上つた

松陸會の供養

平町

新川町大室屋商店に習業した故高崎正敬君の十三回忌供養の爲め同店出身者の親睦機關松陸會にては本日午後一時より性源寺に於て副會長鈴木三郎君外在平會員十數名相寄り供養塔を建て、追悼會を開いた因に故

平職界紹介所報告

回人を求める方
△製糸女工 十五—二十才 高卒 給料働き高拂
△雑夫 三、四十才 日給七十錢
△商店雜役 三十一—五十二才 尋卒 年七十百圓程度
△女中 十七—三十才 給料面談
△回職を求める方
△外交員 二十一—高卒
△女中 十八才 尋卒
△商店雜役 二十九才 高卒
△雜婦 三十五才 尋五修
△洋服工 十八才 高卒

郡下診療

本縣巡回診療班の第四回郡下診療日割左の如し
十一日鹿島 十二日箕輪
十三日永戸 十四日川前
十六日貝泊 十七日荷路
夫 十八日石住

乳呑子を背負て

紹介所に押かく

けふから就役登録受付

平職業紹介所では既報の如く今六日から匡救工事の就役希望者の登録受付を開始したが各種の匡救工事完成によつて失業状態にある日雇業階級には正に干天に慈雨の思ひで早くも希望者は

海人草を服用

大浦

浮名新立音頭

(警報上級及上級)
田邊南龍(作)
山本英春(書)

一五〇
風を喰つて逃走

『全く太を野郎でございませう、脇差は屹と取返すやうにして遣るによつて心配するな、和女は何かい小平さんの内儀さんかい、さぞ小平さんが之まで馬鹿アしなすつたから苦しみなすつたらう喃、例令従前の身の上にならずとも、四分の一や三分の一の身の上にして上げるから心配しなさんな小平の伴か此りア……』

『ハイ』

『何んといふ』

『小吉と申します』

『こんな立派な子供を持つて居やアがつて馬鹿アしやがつて、能く似てらア……元締御覽なさい、神道の方ぢや神様で、佛道の方ぢやア佛様だ、子供は機嫌好く笑つて居ます、大層肥つて居る、待て……その包みを其處へ出せ』

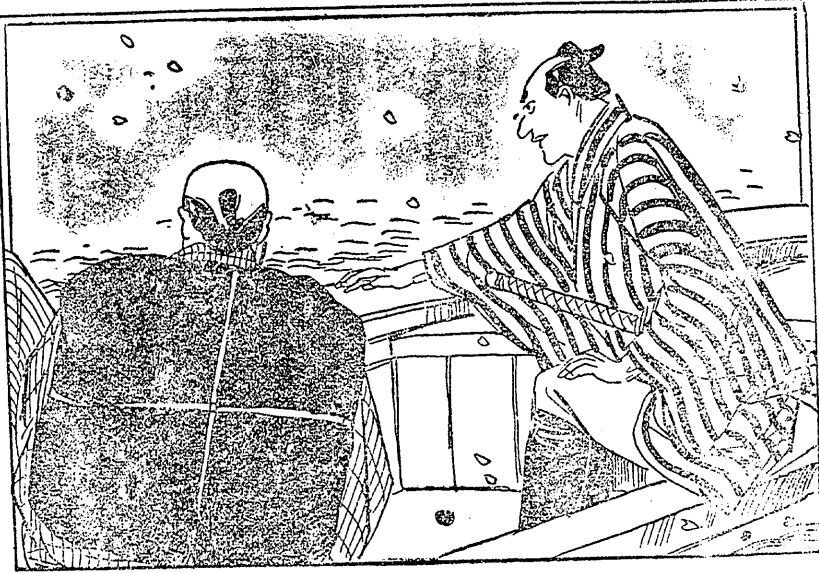
古渡りの更紗の風呂敷の中から小粒を包んで

『こりや僅少ながガラ／＼煎餅でも買つてやつて呉んな』

『誠に何うも有難う有じませう』

と後で錢だらうと思つて調べて見たら小粒で三十一兩あつたといふが三十

煎餅を買つたら大變で茲に於て莊右衛門が
『就ては元締貴方が御出でなさるには及ばん、弟子共を三人連れてきましたによつて……コレ貴様達三人で長兵衛を橋つて来い、花川



戸へ参つて
『心得ました』
三人行かうとするから長兵衛が
『イヤ少しお待ち下さい、思召の程は有難うございませう、私も親から譲つて

貰つた魂を、人様の力量を借りて取返したとあつては笑はれ草、高が法華長兵衛私一人で宜しうございませう……サア小平準備をしろ』
『長まりました』
長兵衛さん秋廣の一刀を打込み小平は長兵衛から貰つた阪東太郎傳の一刀を提げて、花川戸を差して行く山脇莊右衛門も見て居る譯にゆかない、ソレ行けと長兵衛の子分三百人ばかりと押して参りました、處が長兵衛と小平が法華の宅へ

具はないから
『さては風を喰つたか』
と無念の齒を喰ひしはり夫から身内の者を手分けにして探さした皆目姿は見へません、長兵衛は夫から夫へと國々へまで手分けをしましたしが尙當りがつきません、茲に於いて小平も悉く心配をして何卒あの刀を鞘へ納めたいもんだと、日々向島の三圍へ日参をして恰度三七二十一日目の事は三月の櫻時……勿論まだ吾妻橋のない時分だから橋場の渡船へ乗つて渡つて来る、乗合は七八人、その内に橋場の半七が乗つて居りましたから
『ヤ半七が居る、半七の野郎法華の氣に入りだつて云ふから法華の居所を知つて居るだらう』
と容子を見て居ると、橋場の半七やがて氣が注いでか
『オ、其處に居るのは小平ぢやねえか、何故お前は俺の姿を見て隠れるんだ』

五月節句品陳列

- 武者人形
- オボコ人形
- 御座敷幟
- 鯉幟
- 布外

●各種豊富に陳列致しました是非御立寄を

スガノヤ提灯店
平4 電95番

一冊の代金で御希望通りな
五冊の雑誌が自由に讀める
川崎巡回文庫
電六三〇番
(申込次第規則書進呈)

店主が店員	を連れて行く	か	正	正	正	平・田町
		れる	シ	シ	シ	ラレストサロ
			イ	イ	イ	電三五二番
			酒場	喫茶	食堂	

体温計の検査日です
10日
検査機新設
お宅の体温計は?
◎正確な体温計を御使用下さい
◎毎月十日の検査日御利用下さい
西村屋藥局
電三番

中村齒科醫院
平町鍛冶町七

氷の御用命は
電話四六七番へ
平町二丁目警察署通り
魚清水卸部
支店 江名町築港内
電話六九番

開業
診療科目
一、齒科一般
一、小兒齒科
一、口腔外科
一、レントゲン科
中野齒科醫院
院長 日本齒科 中野惠次
日本齒科 西川 誠
醫學士 西川 誠
平町田町(松月堂向)電話五〇九番